

商学部

【マーケティング学科（高一種免（商業））】

商業科における教科の目標は、平成 30（2018）年告示の学習指導要領では、以下の通りである。

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

(2) ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

(3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

本学科は常に動き続ける経済活動を分析するためのマーケティングの仕組みを理解し、社会や生活者がどのような問題を抱えているかを知ることが重要な学びと考えており、激動する社会だからこそ、柔軟にそしてスピーディーに対応できるスキルを養わせる。そのような本学科の専門性を活かした体系的な学修により、教職・教科に関する専門知識と技能を修得することで、商業科教員としての職務を遂行することができる資質能力を身に付けた人材を養成する。

また、本学科で学ぶことができる、マーケティング、流通システム、会計などの専門知識は、教育活動を効果的に行うためのマネジメント（経営・管理）能力や学校運営における組織的取り組みや学級づくりにおいても有効に活用できるものとする。

.....
以降は、2018 年度入学者までを対象とした、教職課程です。

商学部

【経営学科（高一種免（商業））】

商業科における教科の目標は、「商業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、ビジネスの意義や役割について理解させるとともに、ビジネスの諸活動を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって行い、経済社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる」ことにある。

本学科は常に変化を続ける販売、経営領域にスポットを当て、未来のビジネスリーダーを育てることを目的としており、経済の中でももっとも身近で、商売につながるような学びを多く用意している。そのような本学科の専門性を活かした体系的な学修により、教職・教科に関する専門知識と技能を修得することで、商業科教員としての職務を遂行することができる資質能力を身に付けた人材を養成する。

また、本学科で学ぶことができる、リテールマネジメント、経営戦略、会計などの専門知

識は、教育活動を効果的に行うためのマネジメント（経営・管理）能力や学校運営における組織的取り組みや学級づくりにおいても有効に活用できるものとする。

経済学部

【経済学科（高一種免（公民））】

公民科における教科の目標は、「広い視野に立って、現代の社会について主体的に考察させ、理解を深めさせるとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を育て、平和で民主的な国家・社会の有意な形成者として必要な公民としての資質を養う」ことにある。

本学科は基礎から経済学を学び、実際の経済データや地域のフィールドワークを通じて、机上だけではわからないリアルな経済をじっくり教育することを目的としている。そのような本学科の専門性を活かした体系的な学修により、教職・教科に関する専門知識と技能を修得することで、公民科教員としての職務を遂行することができる資質能力を身に付けた人材を養成する。

また、本学科で学ぶことができる、現代経済、地域まちづくりなどの専門知識や技能は、授業力を高め、教育活動を効果的に行うためのマネジメント（経営・管理）能力や学校運営における組織的取り組みや学級づくりにおいても有効に活用できるものとする。

人間社会学部

【人間社会学科（高一種免（公民））】

公民科における教科の目標は、「広い視野に立って、現代の社会について主体的に考察させ、理解を深めさせるとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を育て、平和で民主的な国家・社会の有意な形成者として必要な公民としての資質を養う」ことにある。

本学科は問題を自ら提議し、解決するための多角的な視点や解決力、コミュニケーションや心理の大切さを学ばせ、どんな業界で働く人にとっても役立つ社会全体を見渡す能力が身につけさせることを目的としている。そのような本学科の専門性を活かした体系的な学修により、教職・教科に関する専門知識と技能を修得することで、公民科教員としての職務を遂行することができる資質能力を身に付けた人材を養成する。

また、本学科で学ぶことができる、社会システム、生活文化、心理などの専門知識や技能は、授業力を高め、教育活動を効果的に行うためのマネジメント（経営・管理）能力や学校運営における組織的取り組みや学級づくりにおいても有効に活用できるものとする。